2026.10.6
尼崎市総合計画審議会
第2回第３分科会
資料第２号

施策９ 生活安全

＜施策がめざす状態＞

犯罪・交通事故・消費者トラブルなどの被害にあわず、だれもが安全・安心で快適に暮らすことができています。

＜施策の方向性のめざす状態と取組項目＞

施策の方向性(1)	防犯・消費生活における安心感の醸成
めざす状態	犯罪や消費者トラブルなどの被害にあわず、だれもが安心して日常生活を送ることができています。
取組項目	＃犯罪種別に応じた対策 ＃特殊詐欺対策 ＃犯罪被害者等支援 ＃消費者トラブルへの対応
施策の方向性(2)	**交通安全の確保と自転車を活用したまちづくりの推進**
めざす状態	交通事故が起こりにくく、自転車で安全かつ快適に移動でき、自転車を活用したまちの魅力が感じられています。
取組項目	＃交通安全対策 ＃都市魅力の向上 ＃シェアサイクル ＃自転車走行環境の整備 ＃駐輪対策

＜めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）＞

○ 【多様化する犯罪・消費者トラブルへの対応】デジタル化の進展等に伴い犯罪・消費者トラブルは多様化しています。これまで消費者相談や教育・啓発を推進してきましたが、市民等が正しい情報を選び、適切に対応する力を高めることが一層求められます。とりわけ近年は、生成 AI を悪用した特殊詐欺等による被害は、高齢者だけでなく働きざかりの世代や若年層にも急拡大しており、若年層の闇バイトへの関与が全国的に社会課題化していることから、引き続き警察等と連携した啓発が必要です。（施策の方向性(1)）

○ 【防犯対策】防犯カメラの設置補助や特殊詐欺被害防止に向けた取組を推進してきました。一方で、刑法犯認知件数はコロナ禍以降、全国的に増加傾向に転じており、本市では自転車盗難が市内の刑法犯認知件数の約３割を占めていることから、データを分析・活用した防犯対策を行う必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【犯罪被害者等支援】被害者等を取り巻く状況や求められる支援が変化していることを踏まえ、支援内容を拡充してきました。一方で、一層の制度周知を図るとともに、被害者等が置かれている状況や支援の重要性に対する理解促進を図る必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【交通安全対策】交通安全教室や自転車適正利用指導など警察等とも連携し取り組んできました。市内の自転車関連事故認知件数は減少傾向にあるものの、時代の変化に応じた交通安全施策の推進や、安全な自転車走行環境の整備が求められるとともに、新たなモビリティに対する安全対策の検討も必要となっています。（施策の方向性(2)）

○ 【体感治安と魅力の向上】「安全で安心して暮らせるまち」や「ルール、マナーの面で住みやすくなった」などの体感治安の指標は着実に改善しています。一方で、この改善傾向を持続させるため、引き続きデータを分析・活用した防犯対策や自転車を活用した都市魅力の向上に向けた取組を推進していく必要があります。（施策の方向性(1)(2)）

<まちづくりの総合指標>

市民の「豊かさ」実感 ／ 地域の「豊かさ」実感 ／ 暮らしの「豊かさ」実感

調整中

<施策の代表指標>

「私は、日々の暮らしにおいて安全・安心に過ごせる」と答えた市民の割合

基準値 ○○.○%（R8） 指標の方向性 ↑

<施策の方向性ごとの代表指標>

施策の方向性(1)	**防犯・消費生活における安心感の醸成**		
代表指標	「犯罪への不安を感じることなく、安心して暮らすことができていると感じる」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(2)	**交通安全の確保と自転車を活用したまちづくりの推進**		
代表指標	「自転車が安全に利用されているまち」だと感じる市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	↑

写真（掲載予定）

分野別計画（掲載予定）

施策09　生活安全　補完指標一覧

※補完指標のうち、実感や意識を尋ねるもの（主観指標）については、測定に用いる調査を【　】内に記載しています。

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策9全体	犯罪・交通事故・消費者トラブルなどの被害にあわず、だれもが安全・安心で快適に暮らすことができています。	「私は、日々の暮らしにおいて安全・安心に過ごせる」と答えた市民の割合	ー
施策の方向性（1）防犯・消費生活における安心感の醸成	犯罪や消費者トラブルなどの被害にあわず、だれもが安心して日常生活を送ることができています。	「犯罪への不安を感じることなく、安心して暮らすことができていると感じる」と答えた市民の割合	①市内の街頭犯罪認知件数 （市内で警察が認知したひったくり、自転車盗、車上ねらいといった路上等の公共空間で発生する街頭犯罪の件数） ②「消費者として日常生活を安全・安心に過ごせている」と答えた市民の割合 【市民意識調査】 ③市内の特殊詐欺認知件数 （市内で警察が認知した特殊詐欺の件数）
施策の方向性（2）交通安全の確保と自転車を活用したまちづくりの推進	交通事故が起こりにくく、自転車で安全かつ快適に移動でき、自転車を活用したまちの魅力が感じられています。	「自転車が安全に利用されているまち」だと感じる市民の割合	①自転車走行環境（自転車ネットワーク）の整備状況 ②市内の自転車関連事故認知件数 ③市内の自転車の運転者に対する交通反則通告制度に基づく告知件数 （市内で警察が自転車の運転者に対して交通反則通告制度に基づき告知した件数）

施策 10 消防・防災

＜施策がめざす状態＞

災害等から命や暮らしが守られ、だれもが安全に安心して暮らすことができています。

＜施策の方向性のめざす状態と取組項目＞

施策の方向性(1)	消防力の充実
めざす状態	だれもが火災・救助・救急等の事案発生時には、迅速かつ的確な対応を受けられています。
取組項目	#消防・救助・救急体制の充実強化　#予防査察体制の強化　#消防団の充実強化 #持続可能な消防体制の確保
施策の方向性(2)	地域防災力の向上
めざす状態	自助・共助・公助それぞれが強化され、地域の防災力が向上しています。
取組項目	#防災体制の整備　#防災情報の確実な伝達　#市民等の防災意識向上 #災害時要援護者支援の推進　#自主防災会や消防団との連携

＜めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）＞

○ 【救急需要増加への対応】日勤救急隊を効率的に運用しながら、救急需要に対応していますが、将来的に高齢者人口がさらに増加することにより、救急需要が高まると見込まれるため、救急体制のさらなる強化を検討する必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【消防団の充実】消防団が地域防災の中核的な役割を担うために、処遇改善や魅力発信に取り組んできましたが、地域コミュニティの変化が進む中、地域の多様な主体と連携し、地域防災力の充実強化につながる取組みを支援する必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【消防力の充実】消防署所の建替えや実践的な訓練実施、資機材整備等により、消防力の強化を進めてきましたが、複雑多様化する災害から市民等を守るためには、地域実情に即した訓練、人材育成及び予防体制の強化を継続して実施する必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【大規模災害などへの備えの強化】近年の気候変動による台風・豪雨など災害の激甚化・頻発化や、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害、パンデミックなどの危機事象に対応するため、防災体制の整備や多様な主体との関係構築に努めてきました。引き続き、国・県の動向を踏まえた計画改定に加えて、さらなる体制整備や連携強化を図り、地域防災力の向上に向けた取組を進める必要があります。（施策の方向性(2)）

○ 【避難所等の環境改善と支援体制の強化】災害用備蓄品の充実や避難所等の環境改善に努めてきましたが、引き続き、これらの取組を進めるとともに、防災情報の発信及び被災者支援に係る DX の更なる推進と、物資輸送・供給に係る体制強化を図っていく必要があります。（施策の方向性(2)）

○ 【地域防災力の向上】これまで訓練等の支援の他、ハザードマップの作成・配布や、自主防災会や消防団と連携した活動、要配慮者や外国籍住民への防災情報の各種媒体の整備を進めてきました。今後は、防災活動に係る次世代の担い手育成や外国籍住民への効果的な防災情報の普及が必要です。（施策の方向性(1)(2)）

○ 【災害時要援護者支援】避難支援等関係者への避難行動要支援者名簿の提供や個別避難計画作成の取組を進めてきました。引き続き、これらの取組を進めるとともに実際の避難行動につなげるための訓練や関係づくり、支援関係者との連携強化に取り組む必要があります。（施策の方向性(2)）

<まちづくりの総合指標>

市民の「豊かさ」実感 ／ 地域の「豊かさ」実感 ／ 暮らしの「豊かさ」実感

調整中

<施策の代表指標>

「災害への備えにより、安心して暮らせるまち」だと感じる市民の割合

基準値 ○○.○%（R8）　指標の方向性 ↑

<施策の方向性ごとの代表指標>

施策の方向性(1)	消防力の充実		
代表指標	「私は、市の消防・救急体制は安心」だと感じる市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	指標の方向性	↑
施策の方向性(2)	地域防災力の向上		
代表指標	「暮らしている地域では、災害への備えが充実している」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	指標の方向性	↑

写真（掲載予定）

分野別計画（掲載予定）

施策10　消防・防災　補完指標一覧

※補完指標のうち、実感や意識を尋ねるもの（主観指標）については、測定に用いる調査を【　】内に記載しています。

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策10全体	災害等から命や暮らしが守られ、だれもが安全に安心して暮らすことができています。	「災害への備えにより、安心して暮らせるまち」だと感じる市民の割合	ー
施策の方向性（1）消防力の充実	だれもが火災・救助・救急等の事案発生時には、迅速かつ的確な対応を受けられています。	「私は、市の消防・救急体制は安心」だと感じる市民の割合	①人口10万人当たりの火災死者数（放火自殺者を除く） ②救急活動における119番通報から現場到着までの時間（1年間の平均時間） ③消防法令違反の是正率 （年度間に覚知した防火対象物の消防法令違反を是正した割合）
施策の方向性（2）地域防災力の向上	自助・共助・公助それぞれが強化され、地域の防災力が向上しています。	「暮らしている地域では、災害への備えが充実している」と答えた市民の割合	①自主防災組織の防災訓練・活動の実施率 ②災害時に自分の身を守れるように日ごろから備えている市民の割合 【市民意識調査】 ③災害時の情報をもとに、自分が取るべき行動を理解している市民の割合 【市民意識調査】

施策１１　地域経済・雇用就労

＜施策がめざす状態＞

市内産業が環境変化に対応して成長を続け、多様な人材が活躍しながら、地域経済が持続的に発展しています。

＜施策の方向性のめざす状態と取組項目＞

施策の方向性(1)	**イノベーションの促進**
めざす状態	市内中小企業者が新たな技術・事業に挑戦し、創業や事業承継が進むことで、市内産業が成長しています。
取組項目	#産学公融ネットワークの強化　#イノベーションの促進支援　#ARKade　#BCP #創業支援の充実　#シェアリングエコノミー推進　#あまづくりパビリオン
施策の方向性(2)	**持続可能な地域経済の推進**
めざす状態	市内での消費や取引が活発に行われ、お金が地域内で循環することで、地域経済が活性化しています。
取組項目	#あま咲きコイン　#地域内経済循環　#あまやさい　#営農環境の充実　#生鮮食料品の安定供給　#商店街活性化
施策の方向性(3)	**雇用就労の充実**
めざす状態	多様な人材がそれぞれの状況に応じて働き、市民と企業の双方が必要な仕事・人材につながっています。
取組項目	#きめ細やかな雇用就労支援　#無料職業紹介　#労働者のスキルアップ支援
施策の方向性(4)	**観光振興による魅力向上**
めざす状態	地域資源を生かした観光施策により、多くの人が訪れ、市内での消費や回遊を通じて、まちへの愛着やにぎわいが高まっています。
取組項目	#尼崎城　#推し活観光　#観光地域づくりの推進

＜めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）＞

○　【イノベーションの促進】経済変化に柔軟に対応できる経営力強化やイノベーションの促進支援を行ってきました。今後も、様々な主体の交流機会を確保し、イノベーションへつなげるとともに、AI 活用を含む DX の推進と人的資本経営の促進を通じて、事業者の経営基盤強化を図る必要があります。（施策の方向性(1)）

○　【重点分野の企業立地】「尼崎市企業立地方針」の策定などを通じ、企業立地の取組を進めてきました。民間企業の遊休地等の有効活用を促すなど、地域経済の活性化を進める必要があります。（施策の方向性(1)）

○　【地域内経済循環】市内での消費喚起を促す「あま咲きコイン」の普及促進を進めました。今後も一層の利用者の拡大に向け、効果的な活用方法の検討を進める必要があります。（施策の方向性(2)）

○　【地産地消の促進】市内産野菜「あまやさい」については、販売機の設置や「あまやさい地産地消推進店」制度などの取組を進めてきました。今後は、市内農業者の持続可能な農業経営と地産地消を一層促進するため、さらなる認知度向上や消費拡大を図る必要があります。（施策の方向性(2)）

○　【雇用就労支援】子育て世帯が働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰制度の創設や、企業や求職者のニーズに応じた無料職業紹介など、職住近接を生かした雇用就労支援を進めてきました。人材不足が深刻化する中、多様な人材の就労促進と誰もがやりがいをもって豊かに働き続けられる環境づくりを進める必要があります。（施策の方向性(3)）

○　【観光地域づくり】尼崎城やゼロカーボンベースボールパークの開業、推し活観光など地域資源を生かした周遊促進を進めてきました。令和８年１月に策定した「あまがさき観光地域づくり戦略」に基づく全市的な取組や近隣関係団体との連携により、市内周遊や滞在時間の拡大を図る必要があります。（施策の方向性(4)）

<まちづくりの総合指標>

市民の「豊かさ」実感 ／ 地域の「豊かさ」実感 ／ 暮らしの「豊かさ」実感

調整中

<施策の代表指標>

「経済的な活力のあるまち」だと感じる市民の割合

基準値 R8：○○．○％　指標の方向性 ↑

<施策の方向性ごとの代表指標>

施策の方向性(1)	**イノベーションの促進**		
代表指標	「新たな事業に挑戦しやすいまち」だと感じる市民の割合		
基 準 値	R8：○○．○％	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(2)	**持続可能な地域経済の推進**		
代表指標	「尼崎市の商業・サービス業には活気がある」と答えた市民の割合		
基 準 値	R8：○○．○％	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(3)	**雇用就労の充実**		
代表指標	「自分の希望や状況に合った仕事を見つけやすいまち」だと感じる市民の割合		
基 準 値	R8：○○．○％	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(4)	**観光振興による魅力向上**		
代表指標	「尼崎市では、観光によってまちのにぎわいが生まれている」と答えた市民の割合		
基 準 値	R8：○○．○％	**指標の方向性**	↑

写真（掲載予定）

分野別計画（掲載予定）

施策11　地域経済・雇用就労　補完指標一覧

※補完指標のうち、実感や意識を尋ねるもの（主観指標）については、測定に用いる調査を【　】内に記載しています。

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策11全体	市内産業が環境変化に対応して成長を続け、多様な人材が活躍しながら、地域経済が持続的に発展しています。	「経済的な活力のあるまち」だと感じる市民の割合	ー
施策の方向性（1）イノベーションの促進	市内事業者が新たな技術・事業に挑戦し、創業や事業承継が進むことで、市内産業が成長しています。	「新たな事業に挑戦しやすいまち」だと感じる市民の割合	①イノベーション創出件数 ②イノベーション創出支援件数 ③企業の新規立地・投資等の件数
施策の方向性（2）持続可能な地域経済の推進	市内での消費や取引が活発に行われ、お金が地域内で循環することで、地域経済が活性化しています。	「尼崎市の商業・サービス業には活気がある」と答えた市民の割合	①尼崎市事業所景況調査における収益水準DI値（卸売業・小売業・サービス業）並びに対前年度値　（商業・サービス業における事業者の景況感）【尼崎市事業所景況調査】 ②地元の農産物「あまやさい」を選ぶ市民の割合 【市民意識調査】
施策の方向性（3）雇用就労の充実	多様な人材がそれぞれの状況に応じて働き、市民と企業の双方が必要な仕事・人材につながっています。	「自分の希望や状況に合った仕事を見つけやすいまち」だと感じる市民の割合	①事業所における正規従業員の過不足状況 【尼崎市労働環境実態調査】 ②本市の就労支援による女性・高齢者・障害者の就職件数 ③外国人従業員の人材育成件数 （外国人材雇用促進支援補助金を活用してスキルアップに繋がった外国人従業員数）
施策の方向性（4）観光振興による魅力向上	地域資源を生かした観光施策により、多くの人が訪れ、市内での消費や回遊を通じて、まちへの愛着やにぎわいが高まっています。	「尼崎市では、観光によってまちのにぎわいが生まれている」と答えた市民の割合	①市内の観光入込客数 （各観光地点、イベント地点への客数） ②市内の観光GDP ③「尼崎城再建によってまちににぎわいが生まれた」と感じる市民の割合 【市民意識調査】

施策12　環境保全・創造

＜施策がめざす状態＞

脱炭素や資源循環が進み、自然と共生しながら、だれもが安心して暮らせる良好な環境が守られています。

＜施策の方向性のめざす状態と取組項目＞

施策の方向性(1)	脱炭素社会の形成
めざす状態	市民・事業者・行政が一体となって、省エネや再エネ導入、環境配慮行動に取り組み、地域全体で脱炭素化が進んでいます。
取組項目	＃省エネ・再エネの推進　＃エネルギーの地産地消　＃GX 推進 ＃環境配慮行動の促進　＃市民・事業者との環境活動の推進　＃緩和策・適応策
施策の方向性(2)	**循環型社会の形成**
めざす状態	廃棄物が適正に処理されるとともに、市民・事業者による資源循環の取組が広がり、ごみの排出量が減少することで、環境への負荷が低減しています。
取組項目	＃ごみ減量の推進　＃資源循環の推進　＃快適なごみ出し環境の整備 ＃適正処理の推進　＃持続可能なごみ処理体制の構築
施策の方向性(3)	**環境の保全**
めざす状態	大気や水などの環境が維持され、身近な自然や生物多様性への理解と関わりが広がり、良好な生活環境を実感しながら暮らすことができています。
取組項目	＃生活環境の保全　＃農地の保全　＃自然との共生　＃生物多様性保全 ＃環境学習　＃多様な主体の参画促進

＜めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）＞

○　【脱炭素型のまちづくり】市民・事業者及び公共施設等において、CO2 排出量を削減する緩和策として省エネ化や再エネ利用等を推進するとともに、気候変動の影響・被害の軽減・回避に資する適応策にも取り組んできました。引き続き、日常生活や事業活動における緩和策の実践を広げて脱炭素型のまちづくりを推進するとともに、適応策の充実も図り、気候変動対策に取り組んでいきます。（施策の方向性(1)）

○　【担い手不足】市民・事業者と連携した環境活動や環境教育等を進めてきましたが、担い手不足が課題です。幅広い世代に対する環境意識の醸成に向けた取組を引き続き推進するとともに、若い世代や企業、地域コミュニティが関わりやすい仕組みを整え、持続可能な活動につなげます。（施策の方向性(1)(2)(3)）

○　【循環型のまちづくり】市民や事業者への啓発活動や立入指導の継続などに取り組み、ごみの減量目標は、令和 5 年度以降、達成を続けています。今後も、食品ロスやプラスチックごみ削減、分別ルールの徹底を通じて、ごみ減量と資源循環の質のさらなる向上に取り組みます。（施策の方向性(2) ）

○　【安定したごみ処理体制の構築】現有施設の安定稼働を図るとともに、廃棄物の適正処理や新ごみ処理施設の整備を進め、将来にわたり安定したごみ処理体制を構築していく必要があります。（施策の方向性(2) ）

○　【生物多様性の保全】生物多様性地域戦略に基づき、生息環境の保全等の取組を推進してきました。引き続き、生物多様性の重要性への理解を広げ、自然共生サイトの認定を促進し、自然と触れ合い学ぶ機会を充実させることで、自然と共生する地域づくりを推進します。（施策の方向性(3) ）

○　【農地の保全】防災、雨水の保水、景観形成、ヒートアイランド現象の緩和といった農地の多面的機能を維持・発揮するため、農地賃借や防災協力農地の推進など、農地の保全につながる取組を継続します。（施策の方向性(3) ）

<まちづくりの総合指標>

市民の「豊かさ」実感 ／ 地域の「豊かさ」実感 ／ 暮らしの「豊かさ」実感

調整中

<施策の代表指標>

「良好な環境が守られているまち」だと感じる市民の割合

基準値 ○○.○%（R8） 指標の方向性 ↑

<施策の方向性ごとの代表指標>

施策の方向性(1)	脱炭素社会の形成		
代表指標	「私は、省エネや節電など、環境に配慮した行動に取り組んでいる」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	指標の方向性	↑
施策の方向性(2)	循環型社会の形成		
代表指標	「私は、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	指標の方向性	↑
施策の方向性(3)	環境の保全		
代表指標	「尼崎市には、身近な自然に触れる機会がある」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	指標の方向性	↑

写真（掲載予定）

分野別計画（掲載予定）

施策12　環境保全・創造　補完指標一覧

※補完指標のうち、実感や意識を尋ねるもの（主観指標）については、測定に用いる調査を【　】内に記載しています。

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策12全体	脱炭素や資源循環が進み、自然と共生しながら、だれもが安心して暮らせる良好な環境が守られています。	「良好な環境が守られているまち」だと感じる市民の割合	ー
施策の方向性（1）脱炭素社会の形成	市民・事業者・行政が一体となって、省エネや再エネ導入、環境配慮行動に取り組み、地域全体で脱炭素化が進んでいます。	「私は、省エネや節電など、環境に配慮した行動に取り組んでいる」と答えた市民の割合	①市域における二酸化炭素排出量 ②環境に関する講座や体験活動等への参加者数
施策の方向性（2）循環型社会の形成	廃棄物が適正に処理されるとともに、市民・事業者による資源循環の取組が広がり、ごみの排出量が減少することで、環境への負荷が低減しています。	「私は、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいる」と答えた市民の割合	①焼却対象ごみ量 （尼崎市域から排出される家庭系及び事業系のごみのうち、焼却処理の対象となるごみの量） ②家庭系食品ロスの発生量 ③家庭から排出される「燃やすごみ」に含まれる紙資源の量
施策の方向性（3）環境の保全	大気や水などの環境が維持され、身近な自然や生物多様性への理解と関わりが広がり、良好な生活環境を実感しながら暮らすことができています。	「尼崎市には、身近な自然に触れる機会がある」と答えた市民の割合	①公害規制に係る不利益処分の件数 （公害の防止及び生活環境の保全を図るために行った勧告、命令等の不利益処分の件数） ②農地保全に資するマッチングの件数 （自身で耕作することが困難な農地と、農地の借受け・耕作を希望する担い手をつないだマッチングの件数）

施策 13 都市機能・住環境

<施策がめざす状態>

市民が、安全・便利で魅力ある都市環境と良好な住環境の中で、快適に暮らしています。

<施策の方向性のめざす状態と取組項目>

施策の方向性(1)	**エリアブランディングの推進**
めざす状態	多様な主体と連携し、エリアごとの特色を生かしたまちづくりにより、市民がまちの個性や魅力を感じています。
取組項目	＃官民連携のまちづくり ＃エリアブランディング ＃公共空間の利活用
施策の方向性(2)	**豊かな住生活の実現**
めざす状態	良好な住環境が確保され、住宅ストックが循環し、多くの人に選ばれるとともに、市民が安心して住み続けられています。
取組項目	＃良好な住環境の形成 ＃空き家対策・利活用
施策の方向性(3)	**良好な都市環境の整備**
めざす状態	道路・公園・橋梁などのインフラや公共交通が適切に維持され、市民が安全で便利に移動し、都市空間を利用できています。
取組項目	＃道路・公園・橋梁などのインフラの維持管理 ＃都市景観・防災性向上 ＃公共交通
施策の方向性(4)	**持続可能な上下水道の維持・向上**
めざす状態	上下水道が適切に維持され、市民が安心して上下水道を利用できています。
取組項目	＃上下水道施設の計画的な更新と維持管理 ＃災害対応力の強化 ＃持続可能な事業運営

<めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）>

○ 【エリアブランディングの推進】多様な主体と連携した駅周辺のリニューアルやにぎわい創出の取組を進めてきたことでまちの魅力は高まりつつありますが、引き続き、戦略的なエリアブランディングや魅力の発信により、地域への愛着や魅力の向上につなげる必要があります。（施策の方向性(1)）

○ 【豊かな住生活の実現】専門家と連携しながら良好な住環境の確保に向けた取組や空き家対策・利活用の取組を進めてきましたが、引き続き、ファミリー世帯をはじめ多様な世帯が安心して住み続けられるまちづくりを進める必要があります。（施策の方向性(2)）

○ 【良好な都市環境の整備】都市基盤の老朽化に対し、適切な維持管理に取り組むとともに、リニューアルにあたっては、将来の維持管理の効率性を見据えた整備により、整備効果を持続させる必要があります。（施策の方向性(3)）

○ 【持続可能な公共交通】少子高齢化や担い手不足等の社会情勢の変化を踏まえ、多様な主体との連携も含めて、誰もが移動しやすい持続可能な公共交通のあり方を検討する必要があります。（施策の方向性(3)）

○ 【上下水道機能の維持・向上】上下水道施設の計画的な更新を進めるとともに、上下水道の安全性の向上に努めてきましたが、気候変動等に伴う災害リスクの増大を踏まえ、引き続き、災害に強く持続可能な上下水道機能の維持・向上に取り組む必要があります。（施策の方向性(4)）

○ 【持続可能な事業運営】上下水道施設の計画的な更新や業務効率化に取り組み、安定的な事業運営を行ってきましたが、物価高騰や金利上昇などの経営環境の変化を踏まえ、さらなる業務効率化を図り、持続可能で安定的な事業運営を確保する必要があります。（施策の方向性(4)）

<まちづくりの総合指標>

市民の「豊かさ」実感 ／ 地域の「豊かさ」実感 ／ 暮らしの「豊かさ」実感

調整中

<施策の代表指標>

「快適な都市環境で暮らせるまち」だと感じる市民の割合

基準値 ○○.○%（R8） 指標の方向性 ↑

<施策の方向性ごとの代表指標>

施策の方向性(1)	**エリアブランディングの推進**		
代表指標	「尼崎市には、地域の特色を生かしたまちの魅力がある」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(2)	**豊かな住生活の実現**		
代表指標	「尼崎市ではライフステージや家族の状況にあった住まいを確保しやすい」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(3)	**良好な都市環境の整備**		
代表指標	「尼崎市では、道路や公園などの都市インフラを快適に利用できる」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	↑
施策の方向性(4)	**持続可能な上下水道の維持・向上**		
代表指標	「尼崎市では、上下水道を安心して利用できる」と答えた市民の割合		
基 準 値	○○.○%（R8）	**指標の方向性**	→

写真（掲載予定）

分野別計画（掲載予定）

施策13　都市機能・住環境　補完指標一覧

※補完指標のうち、実感や意識を尋ねるもの（主観指標）については、測定に用いる調査を【　】内に記載しています。

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策13全体	市民が、安全・便利で魅力ある都市環境と良好な住環境の中で、快適に暮らしています。	「快適な都市環境で暮らせるまち」だと感じる市民の割合	ー
施策の方向性（1）エリアブランディングの推進	多様な主体と連携し、エリアごとの特色を生かしたまちづくりにより、市民がまちの個性や魅力を感じています。	「尼崎市には、地域の特色を生かしたまちの魅力がある」と答えた市民の割合	①多様な主体と連携した取組数 （維持管理協定やまちづくり協定の現在の締結件数）
施策の方向性（2）豊かな住生活の実現	良好な住環境が確保され、住宅ストックが循環し、多くの人に選ばれるとともに、市民が安心して住み続けられています。	「尼崎市では、ライフステージや家族の状況にあった住まいを確保しやすい」と答えた市民の割合	①「現在の住環境は快適で暮らしやすい」と感じている市民の割合 【市民意識調査】
施策の方向性（3）良好な都市環境の整備	道路・公園・橋梁などのインフラや公共交通が適切に維持され、市民が安全で便利に移動し、都市空間を利用できています。	「尼崎市では、道路や公園などの都市インフラを快適に利用できる」と答えた市民の割合	①「移動時に、なるべく公共交通機関を利用しよう」と感じている市民の割合 【市民意識調査】
施策の方向性（4）持続可能な上下水道の維持・向上	上下水道が適切に維持され、市民が安心して上下水道を利用できています。	「尼崎市では、上下水道を安心して利用できる」と答えた市民の割合	①管路更新延長 ②基幹管路（水道・工業用水道）・特に重要な幹線管路（下水道）の耐震化率 ③経常収支比率

行政運営３ 【行財政】市民生活を支え続けるために

＜施策がめざす状態＞

将来にわたり持続可能かつ質の高い行政サービスを提供できる行財政運営が確立されています。

＜施策の方向性のめざす状態と取組項目＞

施策の方向性(1)	**安定的な財政運営の推進**		
めざす状態	将来にわたり行政サービスを安定的かつ柔軟に提供できる財政運営を確立しています。		
取組項目	＃収支均衡の確保 ＃基金残高（市の貯金）の確保及び戦略的な活用 ＃将来を見据えた戦略的な投資と将来負担（市の借金）の両立		
代表指標	収支均衡予算の確保		
基 準 値	－	指標の方向性	－
施策の方向性(2)	**公平・公正な負担の実現に向けた債権の適切な管理**		
めざす状態	未納の発生防止や、適正な徴収及び管理に取り組み、適切な債権管理が実現しています。		
取組項目	＃権限の適正な行使の徹底 ＃徴収の強化		
代表指標	令和8年度決算において収入未済がある債権の収納率		
基 準 値	令和９年度に策定する個別計画に準ずる	指標の方向性	↑
施策の方向性(3)	**公共施設マネジメントの着実な推進**		
めざす状態	まちの将来を見据えて施設の量を適正にし、計画的な保全と効率的な運営を行うことで誰もが利用しやすい公共施設が確保されています。		
取組項目	＃「量の最適化」に向けた施設再編 ＃まちづくりにつながる視点 ＃市民の理解 ＃「使われ方」を想像したデザイン ＃「質の最適化」に向けた予防保全 ＃公共施設の効率的・効果的な運営		
代表指標	公共施設の再編の取組に関する着手率		
基 準 値	令和９年度に策定する個別計画に準ずる	指標の方向性	↑

＜めざす状態と現状とのギャップ（成果と課題）＞

○ 【財政運営】財政運営方針に基づき、安定した財政運営が可能となるよう取り組んでいますが、引き続き、収支均衡予算を確保し、将来負担（市の借金）を適切に管理することで、公債費（市の借金の返済額）の低減に向けて取り組むとともに、基金残高（市の貯金）の目標水準を確保することで、社会経済情勢の変化に耐え得る財政体質を構築する必要があります。（施策の方向性(1) ）

○ 【債権管理】未収金を減らす取組や徴収体制の強化などを行ってきましたが、引き続きより効率的・効果的な徴収手法などを検討する必要があります。（施策の方向性(2) ）

○ 【公共施設マネジメント】公共施設マネジメント基本方針に基づき、公共施設の量・質・運営コスト等の最適化を目指した取組を進めてきましたが、それに加え、まちの魅力を高める視点で検討するとともに、これらの取組について市民や利用者の理解が深まるように丁寧に進めていく必要があります。（施策の方向性(3) ）

行政運営03【行財政】 補完指標一覧

施策/施策の方向性	めざす状態	代表指標	補完指標
施策（全体）	将来にわたり持続可能かつ質の高い行政サービスを提供できる行財政運営が確立されています。	－	―
施策の方向性⑴ 安定的な財政運営の推進	将来にわたり行政サービスを安定的かつ柔軟に提供できる財政運営を確立しています。	収支均衡予算の確保	―
施策の方向性⑵ 公平・公正な負担の実現に向けた債権の適切な管理	未納の発生防止や、適正な徴収及び管理に取り組み、適切な債権管理が実現しています。	令和8年度決算において収入未済がある債権の収納率	①市税収納率（現年分） ②国民健康保険料の収納率（現年分）
施策の方向性⑶ 公共施設マネジメントの着実な推進	まちの将来を見据えて施設の量を適正にし、計画的な保全と効率的な運営を行うことで誰もが利用しやすい公共施設が確保されています。	公共施設の再編の取組に関する着手率	①公共施設の床面積の削減 ②予防保全の取組に関する着手率 （整備計画策定済件数／全体件数）